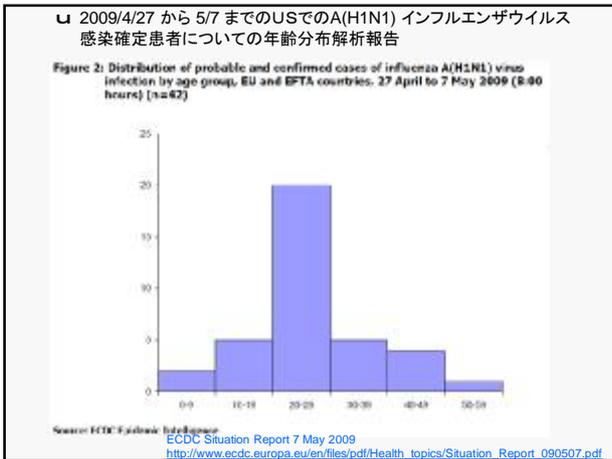
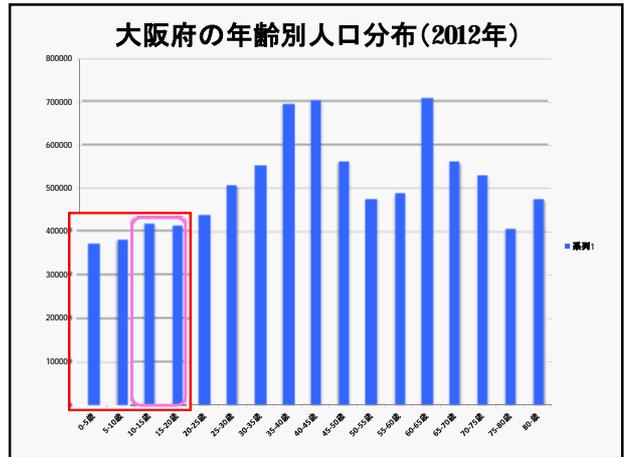


資料4

2013/09/05「第3回大阪府新型インフルエンザ等対策審議会」

小児科領域における 抗インフルエンザ薬について

独立行政法人労働者健康福祉機構 大阪労災病院小児科
川村尚久



Q: インフルエンザウイルス感染症の合併症は？

- 中耳炎 : 小児に多い
- 肺炎 : 小児・成人(特に老人)
- 脳炎・脳症 : 小児
- 熱性けいれん : 小児
- 筋炎・心筋炎 : 小児・成人
- 慢性疾患の悪化: 小児・成人
- その他



社団法人日本感染症学会提言
～抗インフルエンザ薬の使用適応について(改訂版)～ 2011.3.1

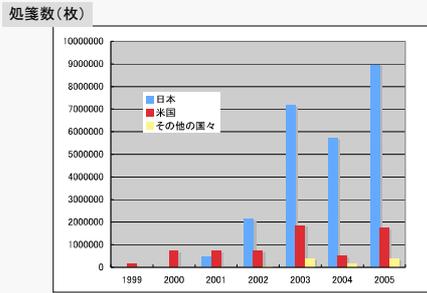
(参考) 各抗インフルエンザ薬の「小児等における使用上の注意」一覧

商品名	幼児(保育園児、小学生、乳児)	幼児	小児	18歳以上
オセルタミビル (タミフル)	1歳未満の幼児(乳児)は禁忌。小学生、乳児 に対する安全性は確立していない。	体重4.1kg未満の場合は十分な効果が期待できない。		① 鼻は19歳以上の患者による「口」は、短期間で本剤の効果を示し得ること。
ザナミビル (リレンザ)	幼児(保育園児、小学生、乳児)は禁忌。2歳以上の幼児に対する安全性は確立していない。使用経験がない。			① 鼻は19歳以上の患者による「口」は、短期間で本剤の効果を示し得ること。
ペリタミビル (イナビル)	幼児(保育園児、小学生)は禁忌。乳児に対する安全性は確立していない。使用経験がない。			① 鼻は19歳以上の患者による「口」は、短期間で本剤の効果を示し得ること。

http://www.kansensha.or.jp/influenza/pdf/110301toki_takemaru.pdf



タミフル使用状況



n 全世界の使用量のおよそ75%を日本が占めている
n アメリカと比べて小児への投与量は約13倍

タミフル異常行動について

タミフル服用後の異常行動について (緊急安全性情報の発出の指示)

タミフル服用後の異常行動について、緊急安全性情報の発出の指示がなされています。...

タミフル服用後、異常行動（興奮、不安、攻撃性、自殺的行動等）が観察された場合には、直ちに医師の診察を受け、適切な処置を受けることとなります。

タミフル服用後、異常行動が観察された場合には、直ちに医師の診察を受け、適切な処置を受けることとなります。

リレンザの吸入 年齢別評価

リレンザ・年齢別吸入に対する印象

